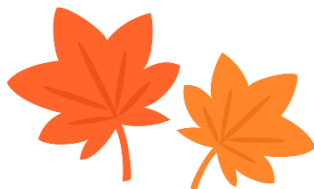


TC 通信

№ 88 2019年11月号

- ◆ティーンズ世代=10代のための読書情報誌です。(旧 YA 通信)
- ◆ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階ティーンズコーナー所蔵です。



ティーンズコーナーに新しく入った本からピックアップ。



『現代用語の基礎知識 学習版 2019-2020』

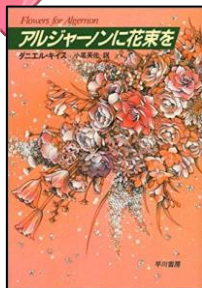
現代用語検定協会／監修 自由国民社 03/7/19

ニュースに取り上げられている問題。詳しく説明できますか？子どもに意味を聞かれても、答えに戸惑う私のオススメ本です。

2019年からの現代用語ですので、スマホ決済や消費税についてもばっちり解説。政治・国際情勢・情報・環境・文化のカテゴリー別の解説ですので、受験シーズンの時事問題、小論文にもぴったりお役立ちの一冊となっております。デジタル教科書についての掲載がありますが、時代は進んでいるのをまざまざと感じる今日この頃。この本を読めばニュースをより理解して楽しくなる事、間違いなしです。じっくり読むも良、知りたい単語を調べるも良です。

ちなみに東京オリンピックの聖火リレーのルートも掲載されています。愛知県は4月6日から7日にかけての予定です。春日井市もちゃんとルートに入っていますよ。聖火リレーだけではなく、競技実施種目一覧も掲載されていますので、今からオリンピックの予習にどうですか？

名作 たからばこ



『アルジャーノンに花束を』

ダニエル・キイス／著，小尾 英佐／訳 早川書房 933/A/15

主人公のチャーリー・ゴードンは32歳ですが、知的障がいのため6歳程度の思考力しかありません。彼は障がい者向けのクラスに通いながら、地道にパン屋で働いていました。

そんな彼の元に、大学の教授が頭をよくしてくれるという夢のような話が舞い込みます。動物実験に成功(?)したハツカネズミの「アルジャーノン」に親近感を覚え、脳の手術を受けます。手術を受けたチャーリーは超天才に…。しかし、その結果開かれた新しい世界は、彼にとって以前と比べてすばらしいものとは言えなかったのです。

愛、友情、差別と偏見、科学・テクノロジーそして人生の悲哀、いろいろなテーマについて深く考えさせられる一冊です。人間にとって何が一番大切なのか？考えてみて下さい！科学を超えたヒューマニズムを繊細に表現した作品です。

ドラマ化、映画化もされてきた名作です。

テーマ ノーベル賞

今年もノーベル賞受賞者が発表されましたね。日本人では、リチウムイオン電池を開発した吉野彰氏が化学賞を受賞しました。
ノーベル賞に関連する4冊の本を紹介します。

『ノーベル文学賞を読む』

橋本 陽介/著 902/ノ/18 KADOKAWA 4階一般

ノーベル賞といえばついつい科学や物理の分野が目いきますが、忘れていけないのがノーベル文学賞。日本の作家が受賞するかどうかや、著者のスキャンダルは話題になっても作品の内容にあまり言及されないのがノーベル文学賞ではないでしょうか。

あなたは作品を1つでも読んだことがありますか？最近では2017年に長崎県出身のカズオ・イシグロがノーベル文学賞をとりましたね。英語圏最高峰の文学賞“ブッカー賞”もとったことがある彼の作品を、ぜひ一度読んでみて下さい。

この本は1980年以降、小説でノーベル文学賞を受賞した著者の作品の内容を、入門的に解説する初めての一冊。現在、世界の文学で何が注目され、何が話題をよんでいるのか？また、世界で認められる文学作品とは…。

まだ作品を読んだことのない人への“ノーベル文学賞の案内書”です。



『ノーベル賞受賞者が教えるノーベル賞をとる方法』

バリ・マーシャル/著 かとう りつこ/訳 WAVE出版 40/ノ/18 3階児童

そもそもノーベル賞とは、どのようにしてできたのだろう。アルフレッド・ノーベルは、スウェーデンの科学者で、発明家でもありビジネスマンだった。ノーベルの発明でいちばん有名なのは、ダイナマイトだ。ノーベルは莫大な遺産を残して亡くなった。遺書の中で、その遺産を、賞を創設するために使ってほしいと書いていた。そして、その賞を人類に役立つ偉業を成し遂げた人達にあたえて彼らの働きをたたえるようにと書き残していた。賞は、物理学、化学、生理学・医学、文学、平和と5つのジャンルに分けていた。これがノーベル賞だ。今「ノーベル」と言えば、破壊ではなく、科学、芸術、平和などを思いうかべる人も多くなった。

この本では、物語の形で何人かの受賞者を紹介しながら、学問をするうえで大事なことを解説している。「実験してみよう」のコーナーもあり、分かり易く、十分楽しめること請け合いだ。



『イグ・ノーベル賞』

マーク・エイブラハムズ/著 福嶋 俊造/訳
阪急コミュニケーションズ 049/1/04

みなさんはイグ・ノーベル賞というのを知っていますか？イグ・ノーベル賞とは人々を笑わせ、そして考えさせてくれる研究・業績などに対し贈られる「裏・ノーベル賞」のことで、過去には「たまごっち」も受賞しています。なんと授賞式は毎年ハーバード大学で行われています。

今回はイグ・ノーベルのことがぎゅぎゅっと詰まったこの本をご紹介しますと思います。ブラックユーモア満載なものから、小さな疑問に思ったことや日常生活のささやかなことなど、幅広いジャンルのものが受賞していますので、楽しんでいただけたらと思います。

巻末には年代順の受賞者リストが掲載。さらにノミネートの申請法まで掲載されていますので、我こそはと思う方、応募してみたいかがででしょうか。ただ自選での受賞は、この本には一件のみと敷居が高い賞となっております。



『人間の未来AIの未来』

山中 伸弥/著, 羽生 善治/著 講談社 491.1/ニ/17

山中伸弥さんは、iPS細胞を作ることに初めて成功し、2012年ノーベル生理学・医学賞を受賞した。片や、羽生善治さんは将棋界のレジェンド。話題の二人が、10年後、100年後の世界と人類の未来などをとことん語り合う。

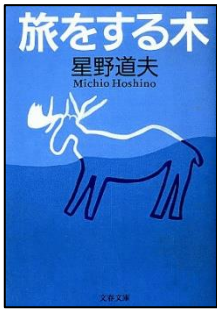
iPS細胞の発見時、これは「間違いなく間違いだ」と思ったことや、ノーベル賞受賞の連絡時、「家の洗濯機の修理中」だったなどのエピソードは面白い。

独自の発想を生むには3つのパターン（一つ目は天才。二つ目は予想していない結果がでた時こそチャンスととらえ食らいついていく。三つ目は誰もやらないことにあえてチャレンジする。）があるという。二つ目が一番大切と山中さんは言う。だが、唯一iPS細胞は3つ目のパターンで見つけたそう。失敗しても「ナイストライ！」多くの失敗が何かを生み出す。本書は成功へのヒントもたくさん隠れているのである。



ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会)

『旅をする木』 星野 道夫/著 295.3/タ/14 グリーンパレス



アラスカに魅せられ移住した写真家でもある著者の日常のつれづれが日記のような手紙のような、とても静かに優しい語り口で綴られています。圧倒的な大自然とそこに住む動物たち、私たちはこの地球で生かされているんだと感じさせられます。

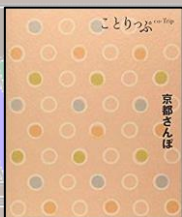
星野さんは44才で亡くなりましたが、解説の池澤直樹さんは「長く生きることが幸せなのか、短くとも彼ほどよく生きて幸福な時間を過ごした者を他に知らない」と記しています。

幸福とは何か？まさにそのことを考えさせられる一冊です。

図書館員 I の本棚

京都が大好きな I です。最近では落ち着きましたが、以前は年に3、4回ぐらい京都に遊びに行っていました。お寺や神社めぐり、舞妓さん体験、美味しいスイーツのお店を探したり……。

他の場所には1人で行けない私ですが、おかげで京都だけは1人でいけるようになりました！そんな私がご紹介させて頂くのはこちらの本。みなさんと同じ年頃の舞妓さんの様子や、京都にある個性的な図書館などなど。こんな本を持って出かけたら、また新しい京都を発見できるかもしれません！



『京都さんぽ』

昭文社

291.62/キ/15



『京都のちいさな美術館めぐりプレミアム』

岡山 拓/著, 浦島 茂世/著

G. B. 706.9/キ/19 4階一般

『京都花街 祇園甲部 宮川町 上七軒 先斗町 祇園東』

溝縁 ひろし/著 光村推古書院 384.9/キ/02



『ニッポンを解剖する！
京都図鑑』

JTBパブリッシング

291.62/ニ/17



『京都図書館紀行』

玄光社

010.2/キ/18



進路相談室



Q. 将来、世界で少しでも社会に貢献できる仕事がしたいと思っていますが、具体的にはどうしたらいいかわかりません。何かオススメの本はありませんか？



A. 『世界で活躍する仕事100』

現代用語検定協会／監修 自由国民社 03/ケ/19

うむ。将来、社会を良くするために働きたいとは立派な心がけ。自分に何ができるか、何がやりたいのかという事が少しでもあるということは、とても素晴らしい。そんな貴殿にはこの本を紹介する。

この本には100の職種が掲載、職種ごとに概要と学生のうちに知っていると参考になる情報やさりあばず、難易度、給与や待遇等が紹介されておる。まずはどんな形で国際的な仕事につきたいのか、ここですこし明確に出来ると思う。この本の著者のほとんどは実際に国際協力の仕事に従事しているぶるなので、経験や思いがより貴殿たちに伝わることだろう。さらにはきゅーあんどえーというものも載っているの、貴殿の不安が解消されるだろう。付録にも注目されたし。

国際協力は異国に行かずとも身近なところからでもできるぞ。食べ物の無駄、資源の無駄づかいなどをなくしていくことが国際協力の第一歩となるのじゃ。

焦らず、自分の興味ある分野をみつけてほしい。某は心から応援しておるぞ。



ティーンズコーナーとは??

中高生（ティーンズ）世代に向けたさまざまなジャンルの本を集めたコーナー。図書館3階にあります。大きな看板が目印！

児童書よりも文字数が多くむずかしい本へのステップアップをはじめ、悩み解決のヒントになる本・知識を深める本・趣味を広げる本などをたくさん用意しています。

「〇〇について調べたい！」
「△△の本はどこ？」など、
本に関する相談や探し物は
職員に気軽に聞いてみてね。



発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.kasugai-lib.jp/>

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。